「LIVING TECHカンファレンス2025」が12月10日(水)~12(金)の 建築・不動産の最新技術展「JAPAN BUILD TOKYO」で開催決定!

~暮らしのDXを実現するスマートホーム:トッププレイヤーと語る最新トレンド~

一般社団法人LIVING TECH協会(本社:東京都港区、代表理事:山下 智弘・丸山 舞、英語表記:LIVING TECH ASSOCIATION, JAPAN、以下 LIVING TECH協会)は、スマートホームをはじめとした暮らし領域のテクノロジーに関するイベントで、本年度で第7回目となる『LIVING TECHカンファレンス2025』を、12月10日(水)~12(金)に開催される建築・土木・不動産の最新技術展「JAPAN BUILD TOKYO」にて主催者のRX Japanとともに共催いたします。

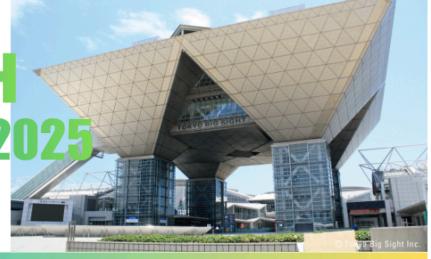




LIVING TECH Conference 20

~暮らしのDXを実現するスマートホーム2.0: トッププレイヤーと語る最新トレンド~

2025.12.10 wed-12.12 fri



JAPAN BUILD TOKYO内

LIVING TECH カンファレンス 2025

主催: 一般社団法人 LIVING TECH協会、RX Japan株式会社

テクノロジーを活用した暮らし・住まいの最新事例や トレンドはこちらのセミナーで学べる!

当協会は、本年度からJAPAN BUILDのイベント後援を務めさせていただくことになり、8月に開催された JAPAN BUILD OSAKAでも4本のセミナーを実施し、各回ともほぼ満席とご好評いただきました。12月の東京展では、さらに多くの建築・不動産業界の皆様に有益な情報をお届けすべく、3日間全9本のセミナーを企画いたしました。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人LIVING TECH協会 事務局長 長島功、広報 木内玲奈 MAIL: info@ltajapan.com



当協会で毎年発行している「スマートホーム産業カオスマップ」でも解説しているように、海外ではスマートホームの住宅実装の標準化が進んでいます。日本はスマートホーム後進国ですが、それゆえ、今後の市場の伸びしろと可能性は多いにあると考えています。実際、8月の大阪展では、B2Bのサービス型スマートホームを提供するアクセルラボと三菱地所が、導入したクライアントとともに、賃料UPや契約リードタイムの縮小など、導入事例をもとにR0Iに関して具体的事例を示し、聴講者からも反響が多くありました。

今回は、「業界トレンド」、「最新事例」、「社会課題の解決」、「ユーザー視点、」「スマートホームのグローバル共通規格『Matter』」等、バリエーション豊かな9セッションで、B2Cスマートホームのプレイヤーや、ユーザー視点でのゲストスピーカーを招きながら、皆様と一緒に今後の住宅業界とテクノロジーについて考えるセッションを行います。最終日の最終セッション(LTA-9)後には、どなたでもご参加いただける交流会(軽飲食あり)も予定しておりますので、奮ってご参加ください。

▼イベント概要

名 称:LIVING TECH カンファレンス2025

~暮らしのDXを実現するスマートホーム:トッププレイヤーと語る最新トレンド~

開催日時:2025年12月10日(水)~12月12日(金)

会 場:東京ビッグサイト

参加方法:現地参加のみ予約制

予約申込:JAPAN BUILD TOKYOセミナー申込ページより

https://biz.g-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers

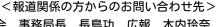
参加費 :無料

交流会 :最終日12月12日(金)のLTA-9セミナー後に同会場にて軽飲食あり。無料

参加はLTA-9セミナーの申込が必要です

参加対象:

- 暮らし・住まいに関わる全領域、全産業の企業、団体、自治体ご関係者 特に、住宅供給事業者(デベロッパー、ハウスメーカー、工務店、設計事務所、不動産仲介、売 買、管理会社、住宅設備・建材メーカー)、小売流通事業者(家電量販店、ホームセンター、イン テリア、Eコマース)
- テクノロジー・ICT関連系企業(産業領域・国内外資・スタートアップ/ベンチャー問わず)
- 住宅・建築系展示会に出展、情報情報収集される方(JAPAN HOME&BUILDING SHOW、ENEX、NIKKEI MESSE、リフォーム産業フェア/賃貸住宅フェア、BREX等)
- IT系の展示会に出展、情報収集される方(CEATEC、JAPAN IT WEEK、CES、IFA等)
- ライフスタイルメディア、スマートホーム系にご興味あるメディア、シンクタンク等
- 主 催:一般社団法人LIVING TECH協会、RX Japan株式会社





▼プログラム

※セッションタイトルや内容、登壇者は一部変更になる可能性もございます。

12月10日(水)10:30~11:15	12月11日(木)10:30~11:15	12月12日(金)10:30~11:15
【LTA-1】Matterで変わるスマートロック最前線〜トッププ レイヤーが語る近未来の「Key」とは〜	【LTA-4】Z世代の価値観から紐解く、テクノロジーの先にある未来の暮らし方とは?	【LTA-7】世界最先端の2大テック展示会から学ぶ暮らしDX ~CES2025& IFA2025のトレンドと先進髂国から学ぶスマー トホームの最新動向~
日本でもスマート化が急速に進む玄関やロック。日本を代表するメーカーが取り組むWatterと日本の今後のカギソリューションについて議論する。	Future Style総研が取りまとめた「10年後に30代になる」若者たちの価値観を紐解き、テクノロジーの発展と価値観の変容が掛け合わさったときに見える未来の番らしについて、研究者・設計者・デベロッパー・実践力人のターゲット等様々な顔を持つ登壇者のメンバーで多角的に議論する。	世界を代表するスマートホームの2大テック展示会。現地を見ているからこそわかるトレンドと、アメリカ、ドイツ、中国などの先進諸国のスマートホームの実例を学ぶ。ここでしか得られない最新トレンドを効率よくインブットできる講座。
登塘者 田中俊一氏 美和ロック 商品企画部 主任	(登塘者) 渋谷属氏 日建設計 ハウジングシステムグループ 設計部長 森原正希氏 一般社団法人ASIBA 共同代表 (モデレーター) 佐藤有希氏 日鉄興和不動産 フューチャースタイル総研室 チーフマネージャー	(登壇者) 新貝文将氏 Connectivity Standards Alliance 日本支部代表/X-HEMISTRY CEO (モデレーター) 長島功氏 LIVING TECH協会 事務局長 リノベる 経営企画部付
12月10日(水)12:30~13:15	12月11日(木)12:30~13:15	12月12日(金)12:30~13:15
【LTA-2】 待ったなしの社会課題を解決するスマートホーム ソリューション〜介護・福祉・見守り分野の活用事例〜	【LTA-5】住まいの防犯を考える~今必要な防犯と、これから必要となる防犯~	【LTA-8】「男女のフラット化」は家づくりをどう変えた? ~これからの住まいの最適解~
今後さらに重要度が増す社会課題である高齢化。介護・福祉領域では人 材不足が大きな課題だが、自分たちの親世代にもスマートホームが見守 リソリューションとして注目を浴びており、これらの活用事例について 各領域のブレイヤーで議論する。	最近の犯罪状況、侵入トレンドをもとに、防犯対策、スマートホームの 有効性、今後必要になる機能などを防犯アドバイザー、スマートマス ター、ハウスメーカーの各専門家がディスカッションする。	女性の台頭により、住まいづくりの意思決定においても男女差がなくなった現代。本セミナーでは、建築家・植松氏をはじめ、SMSトレンド観察者、スペートホーム実践者など、3名の女性を中心に「ジェンダーフラットな時代の家づくり」のニーズをディスカッションする。
(後 健者) 北村天志氏 Nature マーケティング 齋藤鮫氏 NTTデータ 第二金融事業本部しんきん事業部 テクニカルグレード 平岩幸治氏 三井住友海上火災保険 ビジネスデザイン部 データ・リスクサイエンスチーム ディレクター 和田亜希子氏 見守リテック情報館 見守リテックコーディネーター	(会 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(登2連者) 植松千明庄 植松千明建築事務所 主宰
(モデレーター) 長島功氏 LIVIMG TECH協会 事務局長 リノベる 経営企画部付	倉林慶太氏 LIXIL Housing Technology デバイス事業部 IoT事業推進部 部長	(モデレーター) 竹内優 ルームクリップ マーケター RoseClip住文化研究所研究員
12月10日(水)14:30~15:30	12月11日(木)14:30~15:30	12月12日(金)14:30~15:30 ※セミナー後交流会15:45~16:45
【LTA-3】82Cスマートホーム最前線〜トッププレイヤーが 語るユーザーニーズと事業戦略〜	【LTA-6】スマートホームの制度設計公開検討会~住宅業界 における普及に向けた課題と仕組化を考える~	【LTA-9】トッププレイヤーが語るスマートホーム最前線~ グローバル標準規格Matter普及の先にある我々の暮らし~
エンドユーザー接点の多いスマート家電、スマートホーム、家電量販店。日本を代表するプレイヤーが一堂に会し、ユーザーのリアルニーズや商品開発、ユーザーの声のリアルやサービス展開の視点、今後の展望について語る。これからのユーザーニーズのトレンドはこの60分でキャッチアップ。	スマートホームの普及推進が加速し始めており、ユーザー自身でDIYするだけでなく、スマートホームがビルトインされた住宅の増加も期待される中、ビルダーや工務店が取り組むうえでは仕組化が欠かせない。当協会では制度設計の検討会を発足し取り組んでいこうと考えており、理事とプロジェクトメンバーで制度設計の構想を公開議論する。	スマートホームの普及のキーとなる話題のMatter。グローバルでは800を超える多種多様な企業が取り組むが、日本で先進的にMatterに取り組む企業を招き、なぜ取り組むのか、取り組んだ先にどんな暮らしが待っているのかを語りつくす。
受達者) 中田神経氏 シャープ SAS事業本部 Smart Life事業統轄部 戦略推進部 部長 北島祥氏 SMITOHOT 国際本部 日本事業部 Business Development Manager 長瀬京太氏 エディオン 商品統括部 NEXT商品開発部 マネージャー (モデレーター) 新貝文将氏 Connectivity Standards Alliance 日本支部代表/X-HEMISTRY CEO 組出来氏 LIVING TECH協会事務局 ライフテックコーディネーター プレイド Project Accelerator	(登塘者) 松井伊磯氏 DORCOM 代表取締役社長 - 級電気通信施工管理技士/二級建築士/ 第二種電気工事士 中畑隆拓氏 スマートライト代表取締役 - 般社団法人日本MN協会 理事(事務局) KMN Tutor (KNKトレーニング講師) 第二種電気工事士 松本啓司氏 JIBM HALS. 商品開発 顧問 BARCO FARO 代表取締役 濱崎慎一氏 日本でサービス 常務取締役 営業本部 本部長 兼 BPOソリューション事業本部 IT整備士協会 理事 (モデレーター) 山下智弘氏 LIVIMS TECH協会 代表理事 リノベる 代表取締役社長 野村仁志氏 パナソニック エレクトリックワークス社 エネルギー・1の「ソリューションセンター ビジネス料建室 富長	(登塘者) 青木脚生氏 アクセルラボ 取締役 CTO 木下球生氏 美和ロック 取締役 商品開発本部長 佐藤宗彦氏 mui Lab CXO(Chief Experience Officer) (モデレーター) 新貝文将氏 Connectivity Standards Alliance 日本支部代表/X-HEMISTRY CEO

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人LIVING TECH協会 事務局長 長島功、広報 木内玲奈 MAIL: info@ltajapan.com



セミナー別の申込URLはこちら

[LTA-1]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99778
[LTA-2]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99779
[LTA-3]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99780
[LTA-4]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99784
[LTA-5]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99785
[LTA-6]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99786
[LTA-7]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99790
[LTA-8]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99791
[LTA-9]	https://biz.q-pass.jp/f/11137/jb_seminar_tokyo_25?cid=Speakers#seminar99792

▼JAPAN BUILD OSAKA2025について

8月28日と29日に、インテックス大阪で開催されたJAPAN BUILD OSAKA 2025で、以下の4セッションを行い、各セッションともご好評いただき盛況でした。セミナーの模様はこちら。



各セッションともアーカイブを公開しております。スマートホームの導入事例や効果などご興味のおありの方は是非ご覧ください。

- <u>「賃料UP × 空室対策 × 業務効率化──スマートホームが変えた現場のリアル」</u>
- 今こそ取り組むべきスマートホーム。スマートホームを 取り巻く技術の進化とビジネスチャンス!
- スマートホームで挑む賃貸管理業の進化 2025
- 住宅業界の最善のDX!?スマートホーム2.0の時代におけるグローバル標準規格「Matter」の最新情報&徹底解説
- ダイジェストムービー





▼LIVING TECH協会及び「LIVING TECH カンファレンス」について

「人々の暮らしを、テクノロジーで豊かにする。」をミッションに、ユーザーのより良い暮らしを実現すべく、住宅、メーカー、サービス等の業界、大手・スタートアップ問わず、スマートホームや生活周辺サービスを展開する様々な企業が集まり業界の垣根を超えてSociety5.0の実現に寄与すべく2020年に設立。2025年11月現在で74社が参画。

スマートホーム業界のみならず、住宅・サービス・情報通信・百貨店など、参画企業の業界の幅も、連携団体の幅も広がってきました。「LIVING TECH カンファレンス」は、団体設立前の2017年から「業界横断で新規事業を創出する」というコンセプトでスタートしたカンファレンスイベントです。2020年の協会設立以降は、ユーザー視点、社会課題の解決、スタートアップ等の新たな視点を盛り込み、1つのテーマについて異業種の登壇者で多角的に議論するスタイルが好評で、今回で第7回目の開催となります。

▼LIVING TECH協会 団体概要

名 称:一般社団法人LIVING TECH協会

所在地 : 東京都港区南青山5丁目4 - 35 たつむら青山ビル

公式HP: https://www.livingtech.or.jp/

代表理事:山下 智弘 (リノベる株式会社 代表取締役)

代表理事: 丸山 舞 (アマゾンジャパン合同会社 Echo・Smarthome事業部 事業部長 アマゾンデバイス事業本部)

